

科 目 名	心 理 学 入 門					開 講 キャンパス	神 埼	
担 当 者	平 川 忠 敏							
開 講 年 次	1	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選択必修	
授業の概要 及びねらい	心理学は行動の科学である。その人間の行動を、精神分析学、学習理論、人間性心理学の3つの大きな流れを学習して、人間理解に対する各理論の違いや同じ点を学習する。同時に心理療法の立場の違いを通じてそれぞれの理論の人間観を学習する。毎回性格テストをして、自分自身への理解を深める							
授 業 の 到 達 目 標	1. 精神分析学、学習理論、人間性心理学のそれぞれの理論の特徴を理解する 2. パーソナリティーをどのように測定するかを理解できる。 3. 自我同一性の確立と拡散について、主体的に考えることができる。 4. 自分自身のストレスへの対処方法について関心を持つ。							
学 習 方 法	講義とワークシートを用いて、心理テストや簡単な心理学実験を取り入れた演習の組み合わせによる学習。							
テキスト及 び参考書等	特になし							
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%			
定期試験								
小テスト等	◎	◎	◎		50			
宿題・授業外レポート								
授業態度	◎	◎	◎		50			
受講者の発表								
授業への参加度								
その他								
合 計						100		
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)								
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）								
第 1 週	心理学とは人間の行動の科学である							
第 2 週	行動とはなにか、overt behavior と covert behavior							
第 3 週	条件づけ							
第 4 週	精神分析学的治療と学習理論的治療と人間性心理学的立場からの治療方法の違い							
第 5 週	自分らしさとは①（パーソナリティーの分類と心理テスト）性格テストの実施							
第 6 週	自分らしさとは②（パーソナリティーの形成に関する理論：）							
第 7 週	自分らしさとは③（エリクソンの発達理論）自我同一性尺度テストの実施							
第 8 週	ストレスと対処行動							
第 9 週	カウンセリングによる個人の成長と社会資源の活用							
第 10 週	カウンセリングによる症例の紹介①							
第 11 週	カウンセリングによる症例の紹介②							
第 12 週	災害と心理学：阪神淡路大地震や東日本大震災への心理学的介入の事例①							
第 13 週	災害と心理学②							
第 14 週	異文化適応と心理学							
第 15 週	集団と個性：みんな違ってみんないい							
第 16 週								
備 考	事前事後学習については授業ごとに指示を行う。							